



令和2年2月3日  
十日町市農林課

## カーボン・オフセットのクレジットを発行します

市は、これまでの森林整備を実施した成果として、新潟県カーボン・オフセット制度にもとづき、「～棚田・里山・ブナ林～地域のたからを後世に継承する～十日町市ふるさとの森づくりプロジェクト」によるCO<sub>2</sub>クレジットを発行し、販売を開始します。

### 1 カーボン・オフセット制度

「カーボン・オフセット」は、森林整備により吸収されるCO<sub>2</sub>量を企業・団体等に販売する制度です。

### 2 購入者側のメリット

企業等が日常の活動により排出するCO<sub>2</sub>量に対しCO<sub>2</sub>吸収量を購入することで、環境貢献等のPRが可能です。（詳細は添付資料を参照ください）

### 3 クレジットの内容

- ・クレジット発行量：227t（平成30年度吸収分）
- ・単価：10,000円/t（税別）※トン単位で販売

### 4 クレジットの購入方法

- ・申込用紙に必要事項ご記入の上お申し込み下さい。（市ホームページ掲載）
- ・ご購入いただいた方に「オフセット証明書」を発行します。

### 5 クレジット収益の活用

- ①森林整備を促進し、温暖化防止対策や林業の活性化を図ります。
- ②十日町市ふるさとの木で家づくり事業等に充当し、地元産木材の利用促進を図ります。

### 6 添付資料

カーボン・オフセット例、パンフレット

#### ■お問合せ先

十日町市農林課 林政農災係

担当：樋口 ☎025-757-9917（内線248）

### 購入いただいた CO<sub>2</sub> のオフセット例

#### 1. 寄付

一定の金額をクレジット購入に充て、地球温暖化防止への貢献や森林整備資金を提供する。

⇒温暖化防止への貢献

#### 2. 会議・イベント開催

会議やイベント主催者などが開催に伴って排出される CO<sub>2</sub> をオフセット。

⇒環境に配慮したイベントの開催

#### 3-1. 商品使用・サービス利用

商品製造過程やサービス提供の際に排出される CO<sub>2</sub> をオフセット。

⇒環境に配慮した商品・サービスの提供

#### 3-2. 自己活動・CSR

企業活動で排出される CO<sub>2</sub> をオフセット。

⇒環境に配慮した企業であることをPR

#### 3-3. 自己（消費者）活動支援

商品やサービス・チケットなどにクレジットを付け、購入した消費者が排出する CO<sub>2</sub> をオフセット。

⇒消費者の環境に配慮した生活を支援

**十日町市が得たオフセット収入はこんなことに利用します。**

- ・森林整備の促進：温暖化防止対策 林業の活性化を図ります。
- ・市産材の利用促進：ふるさとの木で家づくり事業補助金など地元産木材利用を促進し、森林循環形成に寄与します。

～棚田・里山・ブナ林～地域のたからを後世に継承する～  
十日町市ふるさとの森プロジェクト



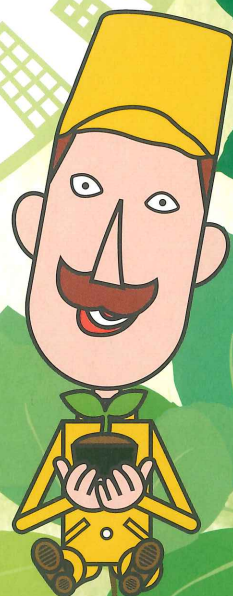
一歩進んだ地球温暖化対策で

# にいがたの 森づくりを 応援！

～新潟県で実施したカーボン・オフセット事例を紹介～



新潟県





# カーボン・オフセットとは？

～環境を守るために、企業ができることを考えてみませんか～

カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策の一つで、企業活動や日常生活などで排出されるCO<sub>2</sub>等の温室効果ガスを、森林整備などによるCO<sub>2</sub>吸収量に見合ったクレジットを購入することにより、埋め合わせる(オフセットする)という考え方です。

企業が環境貢献に取り組むための  
仕組ダネ！



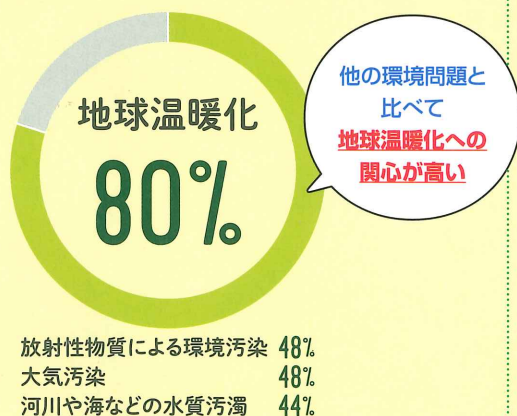
カーボン・オフセットに取り組む3つのメリット



※クレジットの購入代金は、新潟県への寄付金として、その全額が損金算入できます。

Q. あなたが関心をもっている環境問題は？  
(複数回答可)

出典：新潟県の環境に関するアンケート(2015年9月～10月実施)



Q. これまでにどのくらいの企業が購入したの？

**200社**  
(11,499トン)

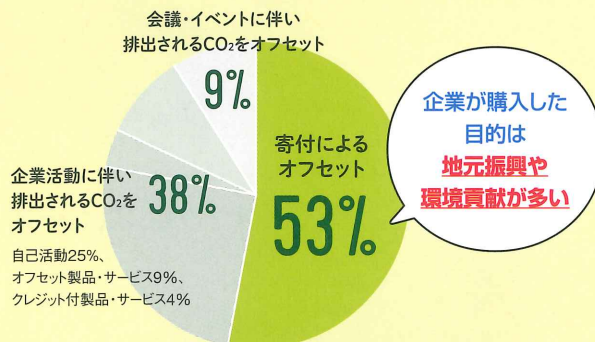
最新情報は  
こちら



※2019年1月16日現在

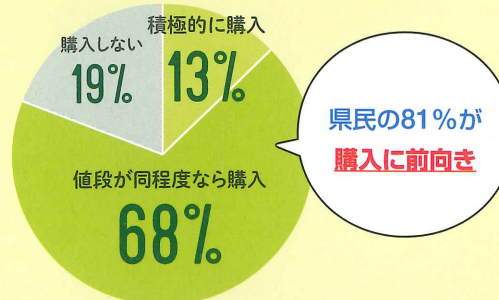
Q. あなたの企業がクレジットを購入した目的は？

出典：クレジットの無効化申請書79件(2018.1～2018.12)の記載内容を目的別に集計



Q. カーボン・オフセット商品を見かけたら購入しようと思いますか？

出典：カーボン・オフセットフェスタ in いがた秋葉っ子ふゆまつり内アンケート(2018年2月実施)





# カーボン・オフセットの仕組み

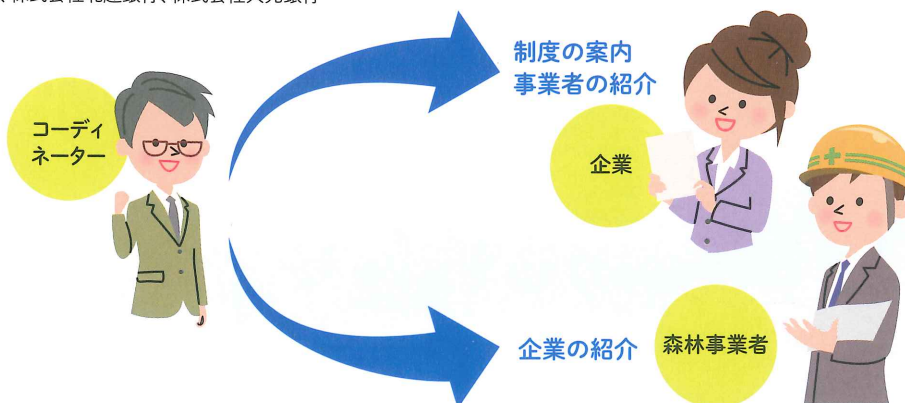


間伐などの森林整備を行うことで、健全な森を育てています。



新潟県と協定を締結したコーディネーター(※)が企業の皆様に制度をご案内し、森林事業者とのマッチングを行います。

※株式会社第四銀行、株式会社北越銀行、株式会社大光銀行



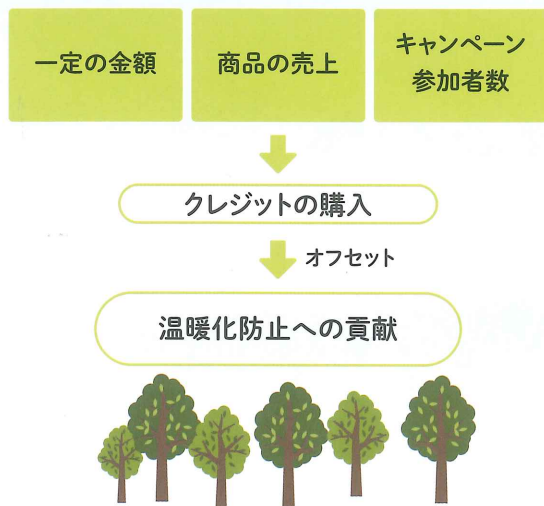


# カーボン・オフセットの取組方法

取組方法は、企業に合った選択が可能です。

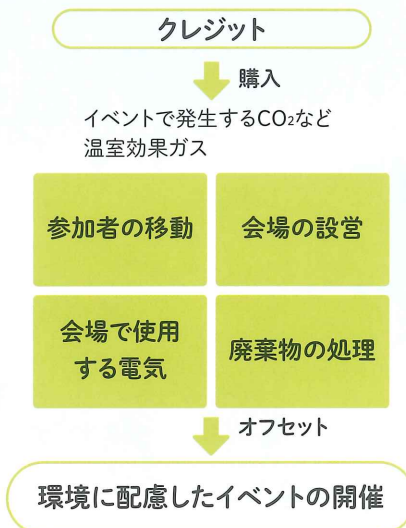
## 1 寄付によるオフセット

一定の金額をクレジットの購入に充てる、商品代金の一部やキャンペーン参加者に応じてクレジットを購入するなど、温暖化防止への貢献や資金提供を目的とした取組です。



## 2 会議・イベントに伴い排出されるCO<sub>2</sub>をオフセット

コンサートやスポーツ大会などのイベントの主催者などが、開催に伴って排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組です。

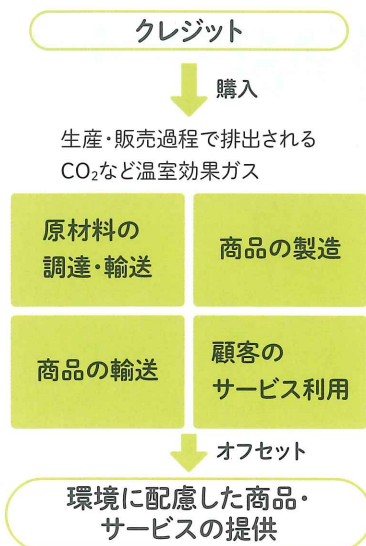


## 3 企業活動に伴い排出されるCO<sub>2</sub>をオフセット

### 3-1

#### オフセット製品・サービス

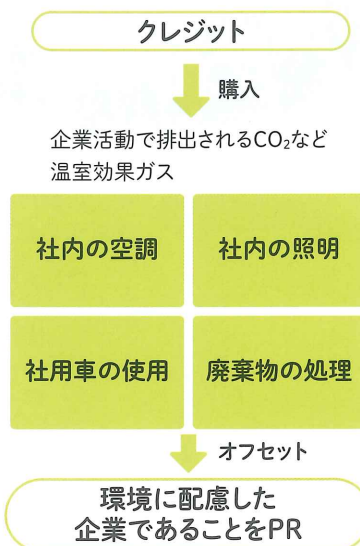
製品の製造・輸送やサービスを提供する際に排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組です。



### 3-2

#### 自己活動

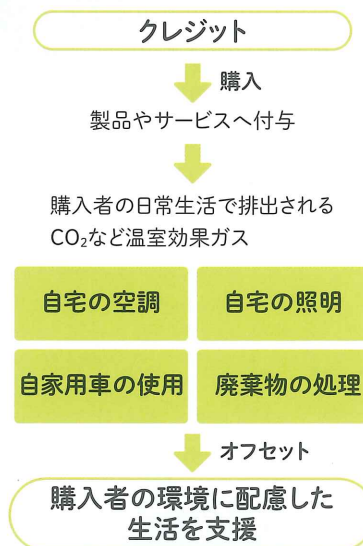
企業の活動などで排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組です。



### 3-3

#### クレジット付製品・サービス

製品やサービス・チケットなどにクレジットを付け、購入した人の生活から排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組です。





# カーボン・オフセットの流れ

## ① 寄付によるオフセット

### クレジットを購入

クレジットの特徴を踏まえ、企業の目的に合ったクレジットを選びます。

購入するクレジットの数量は、1トンから自由に決めることができます。また、商品代金の一部（例えば、商品1個につき1円をクレジットの購入に充てる）やキャンペーン参加者・契約件数に応じてクレジットを購入する等の取組方法も可能です。



## ② 会議・イベントに伴い排出されるCO<sub>2</sub>をオフセット

## ③ 企業活動に伴い排出されるCO<sub>2</sub>をオフセット

### 何を対象にカーボン・オフセットをするかを決定

商品・サービス・イベント・自動車の利用など、PRしたいものを決めます。

分からないときは相談してネ



### カーボン・オフセットする対象のCO<sub>2</sub>量を算定

オフセット製品を作る場合やイベントのオフセットをする場合は、算定が必要となります。環境貢献・地域振興の取組として簡単にカーボン・オフセットをした場合は、CO<sub>2</sub>量の算定は不要です。

### カーボン・オフセットするCO<sub>2</sub>量を決定して、クレジットを購入

算定したCO<sub>2</sub>量のうち、オフセットするCO<sub>2</sub>量を決めます。一部のCO<sub>2</sub>量をオフセットする取組も出来ます。

→クレジットに関する詳しい内容はP5・P6へ

## カーボン・オフセットをPR

クレジットを購入したら、カーボン・オフセットは完了です。

にいがたの森を守る活動に協力していることを、商品やチラシ・WEBサイトなどでPRしましょう。

新潟県は、県ホームページに社名や取組内容などを掲載したり、県内や首都圏で開催されるイベント等でのPRを行います。



新潟県のクレジットを活用したカーボン・オフセットの取組につけられるマークです。





# 新潟県の クレジットのご紹介



新潟県のクレジットは、様々な恵みをもたらす森林の整備に由来しています。  
クレジットを活用することでCO<sub>2</sub>のオフセットに加え、  
森林の整備を促進し、様々な恵みを守り、育みます。

トキが暮らす佐渡の森づくりを進めます

## ① 佐渡トキの森クレジット

公益社団法人 新潟県農林公社

〒950-0965 新潟県新潟市中央区新光町15番地2 TEL.025-285-7711

### プロジェクトの特徴

- CO<sub>2</sub>吸収量を確保し温暖化対策を推進します。
- 放鳥されたトキの生息環境の向上や豊かな森林生態系の保全に寄与します。
- カーボン・オフセットの収益をもとに、間伐等の森林整備の促進と林業の活性化を図ります。
- トキの森プロジェクトを通じて佐渡の森林を守ることや、森やまちづくりを応援したいという、みんなの願いを実現します。



トキが舞う島 佐渡(写真提供:環境省)

プロジェクト名	新潟県佐渡市「トキの森」整備事業
実施場所	佐渡市
対象森林面積	約162ha
クレジット発行量	4,965トン(2019年2月現在)

雪国が100年後も雪国であるために

## ② 雪の郷 竜神の森クレジット

津南町森林組合

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町大字中深見乙2176 TEL.025-765-2510

### プロジェクトの特徴

- 世界でも有数の豪雪地帯(雪国)である津南町において、全国名水百選に選定された「龍ヶ窪」に代表される山林の水土保全に寄与します。
- CO<sub>2</sub>吸収量を増加させ、地球温暖化を抑え、「雪国が100年後も雪国である」ための環境を次世代に残します。



全国名水百選「龍ヶ窪の水」

プロジェクト名	「苗場山麓 竜神の森」プロジェクト
実施場所	津南町
対象森林面積	約165ha
クレジット発行量	7,946トン(2019年2月現在)

1000年先の未来に残せる森(悠久の森)づくりのために

## ③ 阿賀悠久の森クレジット

阿賀町 農林商工課 林政係

〒959-4495 新潟県東蒲原郡阿賀町津川580 TEL.0254-92-5764

### プロジェクトの特徴

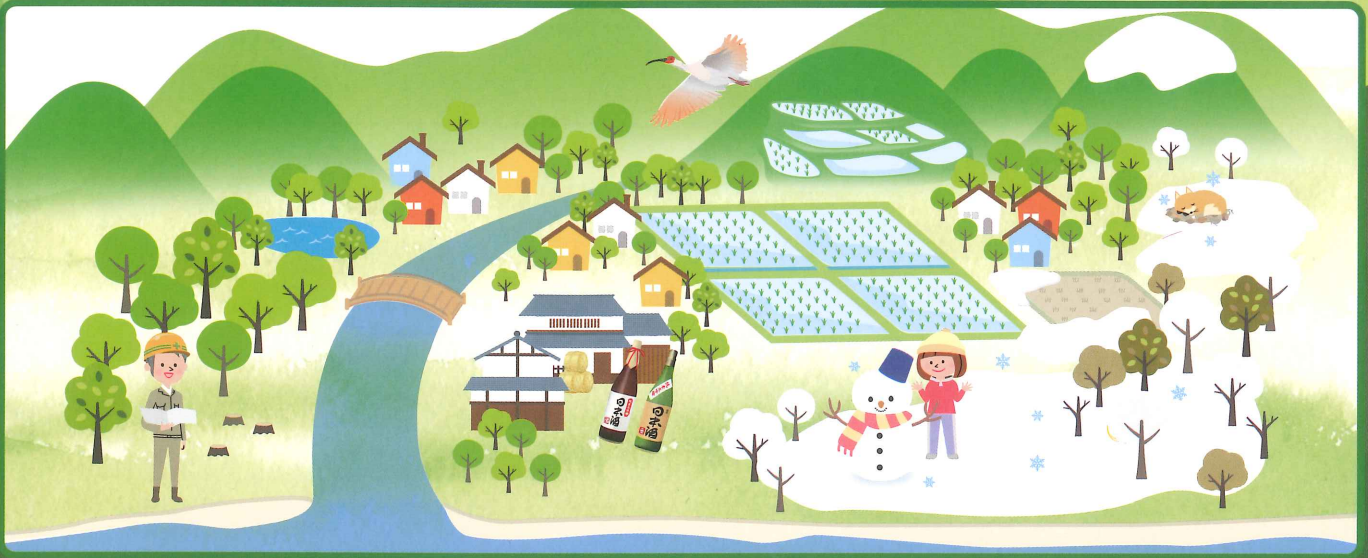
- 「1000年先の未来に残せる森(悠久の森)」をつくります。
- CO<sub>2</sub>吸収や水源かん養といった森林が持つ諸機能を高め、きれいな空気と水を阿賀野川下流域に提供します。
- 森林整備による健全な森林育成を図りながら、その過程で発生する木質バイオマスを有効利用することで、製造から消費までを行うエネルギー循環型のまちづくりを推進します。

プロジェクト名	「阿賀悠久の森」間伐プロジェクト、「阿賀悠久の森」ペレットボイラーによる温室効果ガス削減プロジェクト
実施場所	阿賀町
対象森林面積・対象設備	約70ha(間伐プロジェクト)、7台(削減プロジェクト)
クレジット発行量	2,361トン(2019年2月現在)



阿賀野川を育む悠久の森(写真提供:阿賀町)





新潟県パック これらのクレジットを1つのパッケージとしても販売しています。  
新潟県全体の森づくりに貢献します。

公益社団法人新潟県農林公社 〒950-0965 新潟県新潟市中央区新光町15番地2 TEL.025-285-7711 FAX.025-285-5070

人と自然が集う雪国魚沼の森を未来につなぐために

## ④ 魚沼わくわくの森クレジット

魚沼市 環境課 環境対策室

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島130-1 TEL.025-792-9766

### プロジェクトの特徴

- 森林整備により、CO<sub>2</sub>吸収機能、生物多様性の保全機能、水源かん養機能を高め、森の恵みを活かした雪国魚沼らしい森をつくります。
- 間伐材の利用を促進し、木材が流通する仕組みづくりを行います。
- 私たちの生活が水や森林をはじめとする自然の恵みに支えられ、自然と密接に繋がっていることの理解を深めるため、自然体験や環境学習を実施します。

プロジェクト名

実施場所

対象森林面積

クレジット発行量



雪の権現堂山(写真提供:魚沼市観光協会)

雪の恵み、土の想い、森の夢 ～みんなでつなぐ命の環～  
魚沼わくわくの森プロジェクト

魚沼市

約93ha

702トン(2019年2月現在)

雪と森に育まれる「銘水」を守るために

## ⑤ 南魚沼銘水の森クレジット

南魚沼市 市民生活部 環境交通課

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町180-1 TEL.025-773-6666

### プロジェクトの特徴

- 地球温暖化による地域の主要産業への影響を回避するため、適切な間伐の実施により、CO<sub>2</sub>吸収量を増加させます。
- 森林の水源かん養機能を高め、南魚沼産「コシヒカリ」や「日本酒」を造る「銘水」を守ります。
- 木質ペレット等の利用を促進し、用材として利用できない間伐材の有効活用を図ります。



南魚沼産コシヒカリと八海山(写真提供:南魚沼市)

プロジェクト名

実施場所

対象森林面積

クレジット発行量

「南魚沼銘水の森」間伐プロジェクト

南魚沼市

約82ha

2,903トン(2019年2月現在)

～棚田・里山・ブナ林～ 地域のたからを後世に継承する～

## ⑥ 十日町市ふるさとの森づくりクレジット

十日町市 産業観光部 農林課

〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-9917

### プロジェクトの特徴

- 日本の原風景でもある棚田やブナ林をはじめとした美しい里山の森林を「ふるさとの森」として後世に継承していきます。
- 雇用の場として林業の維持に努めます。また、次世代の育成に取り組み、林業の活性化を図ります。
- 森林によるCO<sub>2</sub>吸収量を確保し地球温暖化対策に貢献します。

プロジェクト名

実施場所

対象森林面積

クレジット発行量



美人林(写真提供:十日町市)

～棚田・里山・ブナ林～地域のたからを後世に継承する  
十日町市ふるさとの森づくりプロジェクト

十日町市

約111ha

2019年以降、発行予定(2019年2月現在)